

おおぜきとうしゅこう
大堰頭首工



大堰頭首工概要

位置情報

所在地：宮城県大崎市岩出山

河川名：一級河川江合川

形式：フィックスドタイプ

規格：堰高 $H=2.60\text{m}$ / 堰全長 $L=268.4\text{m}$



天正 19 年(1591 年)に伊達政宗公が築城の際に江合川を堰き止め、その水を城の内堀に引き、防御水として使用し、併せてかんがい用水として使用したのが始まり。H15 年度～H17 年度の国営かんがい排水事業により固定堰本体・堰柱部の補修，ゲート設備の更新が行われた。約 3,300ha の農地を潤している。H29 認定の世界農業遺産「大崎耕土」における巧みな水管理施設。